東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2018年2月26日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G I グレード 0件
- 3. G皿グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋換気空調系空冷チラー(C)の点検時、No. 2圧縮機のピストンとクランク軸の連結棒に損傷を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	
2	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)の燃料油ドレンタンク液位スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
3	6号機	サービス建屋加湿器(B)に圧力の異常を示す警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。	
4	6号機	高電導度廃液処理系濃縮装置蒸発缶密度/液位記録計に故障を示す表示を確認した。当該計器を点検・修理。	
5	7号機	屋外消火栓のフランジ部より水の漏えいを確認した。当該消火栓を点検・修理。	
6	その他	水処理設備排水処理装置の凝集槽から凝集沈殿槽間の配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清 掃。	